



重機合同訓練を実施



館林地区消防組合では、令和8年2月6日（金）、板倉消防署屋外訓練場において、栃木県石橋地区消防組合消防本部および群馬県警機動隊と合同で重機実動訓練を実施しました。

登はん・狭隘路走行、悪路走行・障害物搬送、片輪走行、掘削・鋤取りなどの訓練を通じて、各隊は重機操作技術と連携要領を確認しました。想定訓練では、土砂や倒木により唯一のアクセスルートが寸断された現場を対象に、消防・警察が重機を活用して道路啓開を行い、要救助者への到達を図りました。

今後も、関係機関との連携を一層強化し、重機を活用した救助・道路啓開能力の向上を通じて、住民の安全・安心の確保に努めてまいります。

